

基本計画全文



国民一人一人が「**新しい認知症観**」に立ち、認知症の人が自らの意思で日常・社会生活を営める共生社会の実現を推進する

※「**新しい認知症観**」とは、「**支えられる対象**」から、尊厳ある個人として「**社会を共に創るパートナー**」への転換

施策推進の 4 つの基本原則

新しい認知症観に立つ

認知症の人や家族の
参画と対話

多様な主体の
連携と協働

地域の実情に応じた
柔軟な推進

具体的な 12 の基本的施策

社会・地域ぐるみの取り組み

- 国民の理解の増進
- バリアフリー化の推進
- 社会参加の機会の確保
- 意思決定支援・権利擁護

暮らしと健康を支える

- 保健医療・福祉サービスの整備
- 相談体制の整備
- 研究等の推進
- 認知症の予防等

未来に向けた基盤づくり

- 調査の実施
- 多様な主体の連携
- 地方公共団体に対する支援
- 国際協力

計画達成の 4 つの重点目標

重点目標1

国民が「**新しい認知症観**」
を理解している

重点目標2

新たな知見や技術
を活用できる

重点目標3

本人の意思等が
尊重されている

重点目標4

本人・家族等が
地域で安心して暮らせる